

日本基督教団 仙川教会 受難節特別音楽礼拝
～愛と悲しみのコラール～

2020年3月29日(日) 午前10:20より
メッセージ 大串 肇 牧師

指揮 中川郁太郎 オルガン伴奏 原田真侑

合唱 混声合唱団 コルス・クビクルム東京



入場無料

礼拝の中で献金の時間(自由)があります

メッセージ

「人よ、汝の罪の大いなるを」

マタイ福音書によるイエスの受難と十字架のメッセージ、賛美と合唱
音楽奉献:

バッハ マタイ受難曲 第29曲 O Mensch, beweine deine Sünde groß

礼拝後ミニコンサート

バッハモテット第6番 BWV230 "Lobet den Herrn, alle Heiden"
ヴィヴァルディ "Gloria" RV589 より "Domine Fili unigenite"
バッハ カンタータ BWV147より 第6曲 コラール "Wohl mir,
daß ich Jesum habe"

日本基督教団 仙川教会

〒182-0003 調布市若葉町2-27

Tel: 03(3300)8150

<http://www.sengawa-church.jp/>

PROFILE



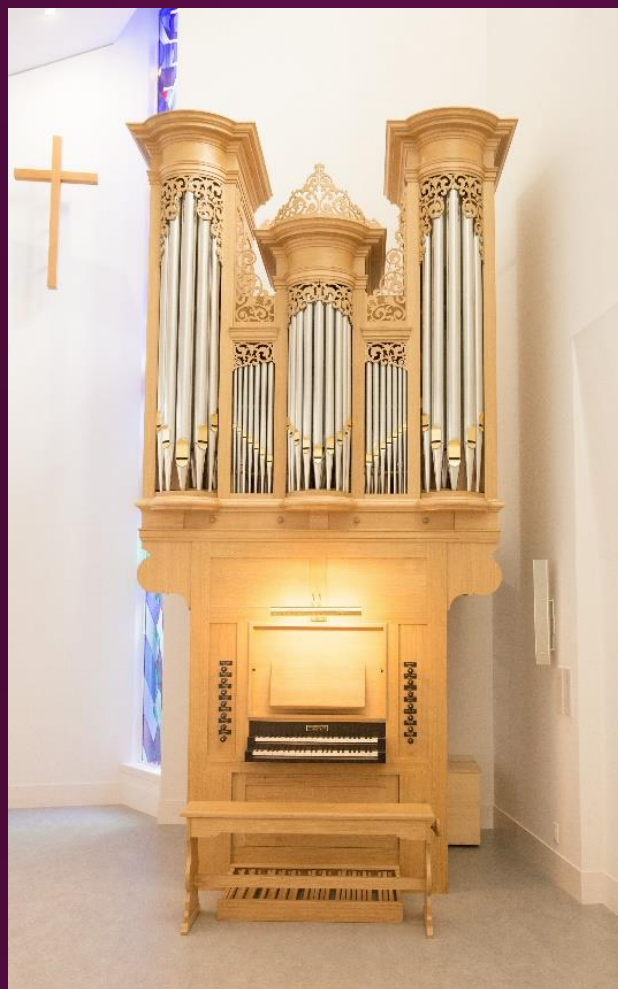
指揮
中川郁太郎
Nakagawa, Ikutaro

東京藝術大学大学院独唱科修了。藝大定期ハイドン《天地創造》でデビュー。その後ドイツ、ライプツィヒに留学。ゲヴァントハウスやトーマス教会をはじめ、ドイツ各地におけるコンサートに出演。また、ハレ教会音楽大学やコンセル・ロレーヌ主催の音楽アカデミー(於フランス、メス)でも学ぶ。帰国後はJ.S.バッハの作品を中心に数多くの宗教曲のソリスト、指揮者として活躍。現在、立教大学大学院キリスト教学研究科博士課程後期課程在学中。声楽を大島博、故 太田直樹、多田羅迪夫、末吉利行、H.Ch.ポルスター、J.シュテンプフリ各氏に、指揮を長谷川朝雄、M.ヤコブの両氏に師事。E.ヘフリガー、P.シュライアー、Z.ファンダステーネ各氏のマスタークラスを受講。東京室内歌劇場会員、東北学院大学宗教音楽研究所特任准教授。



オルガン
原田真侑
Harada, Mayu

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。安宅賞、アカンサス音楽賞、大学院アカンサス音楽賞を受賞。これまでにオルガンを大塚直哉、土橋薫、徳岡めぐみ、即興演奏を近藤岳、通奏低音とアンサンブルを椎名雄一郎、チェンバロを廣澤麻美、ピアノを江口玲の各氏に師事。大学院在学中に渡仏し、サン＝モール音楽院にてオルガンをE.ルブラン氏に、同時に古楽科にも在籍してクラヴサンと通奏低音をA.ドラージュ氏に、また室内楽をJ.-F.バレーヴル氏に師事。オルガン・クラヴサン両専攻を最優秀の成績で修了。マルシャル＝リテーズ国際オルガンコンクール(2017)で審査員特別賞受賞。日本基督教団西片町教会オルガニスト、明治学院協力オルガニスト。



混声合唱団
コルス・クビクルム東京
Chorus Cubiculum Tokyo

2015年に結成された、東京・調布を拠点に活動するアマチュア混声合唱団。「コルス Chorus」とはラテン語で「合唱」、「クビクルム Cubiculum」とは同じくラテン語で「小さな部屋(英: Chamber 独: Kammer 仏: Chambre)」の意。国にとらわれず、ルネサンス～バロック～古典期におけるヨーロッパの宗教曲を軸に、古楽器の音色に溶け込む美しい響きの実現を目指し、中川郁太郎氏の指導のもと、日々練習に励んでいる。